

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立江並中学校		
実 施 期 間	平成26年10月28日（火）～平成26年11月17日（月）		
実 施 概 要	①学校評議員、民生児童委員への授業公開 ②4月から創り上げてきた学級合唱発表会の保護者や地域の方への公開 ③親子による地域資源回収（PTA主催）		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約470人	計      約 505 人
	地域関係者	約35人	
実 施 状 況	1 学校評議員による授業参観および懇談会〈10月28日（火）〉 民生児童委員による授業参観と懇談会〈11月17日（月）〉 ・授業参観後、懇談会を行い学校と地域の生徒の姿について意見交換を行なった。 2 合唱交流会Ⅱ〈11月6日（木）〉 ・江並中の生徒活動の柱として取り組んでいる合唱の成果を保護者や地域の方々に披露する会として行った。 3 親子合同資源回収〈11月9日（土）〉 ・親子協働による資源回収を行い、地域や学校に貢献する活動に取り組んだ。		
成果及び課題	○学校で生徒の取組の姿を見てもらい、また地域での生徒の姿を交流することで、学校の現状を理解していただくとともに、学校に期待することの意見を聞くことができた。地域・家庭・学校が連携を密にしてみんなで子どもの育成に関わっていくことの必要性を確認することができた。 ○生徒にとっては全校や保護者・地域の方に見ていただくことで、高い意識をもって合唱活動に取り組むことができた。それを通して、学校の伝統としての合唱の質の向上を図らなければならないという意識を高めることができた。 ○親子や地域の仲間と共に働くことで、日常の学校生活とは違う、奉仕的な活動にひたむきに取り組む生徒の姿を認めることができる機会となった。 ●合唱交流会など、参加していただける方も年々増えている。地域の方に認められ褒められることが生徒の自信につながっている。こうした機会をさらに工夫し設けていきたい。		